

学校教育ビジョン「15の重点」の達成状況

□ 平成22年度の達成状況

番号	重点	評価の方法・回答者	質問項目	2010年度目標	達成状況
1	毎日の授業の充実	学校教育活動の評価の各教科等の指導に関する項目：自己評価	「指導の工夫・改善を行っているか」等	「3以上の学校」 =85%	小100% 中100%
2	読書活動の推進	子どもの家庭・学校生活実態調査による「読書冊数」【児童生徒回答】	「1か月に本を何冊読みますか」	1か月に1冊以上本を読む児童生徒の割合 =80%	95%
3	英語活動の推進	学校教育活動の評価の小学校英語活動に関する項目：自己評価	「英語への関心を高め、英語を使って表現しようとする意欲を高めることができた」等	「3以上の学校」 =80%	85%
4	ICT活用の推進	教職員の授業におけるコンピュータの活用状況：【教職員回答】	「授業等においてコンピュータを使うことができるか」	「授業でコンピュータを活用できる教員の割合」=90%	93%
5	文化・芸術体験の充実	文化・芸術体験に関する調査	「幼児児童生徒が、文化・芸術体験活動に参加しているか」	「年2回以上参加した幼児児童生徒の割合」 =60%	43%
6	人権教育の充実	人権教育の実践のまとめの人権意識項目【児童生徒回答】	「学校生活が楽しいか」「いじめは絶対いけないことか」☆	「おおむね意識が高い」以上=80%	90%
7	健康・体力の増進	学校教育活動の評価の保健・体育に関する項目：自己評価	「運動することの楽しさや心地よさを味わわせるための活動や場の工夫をすることができた」「保健の授業を計画的に指導することができた」等	「3以上の学校」 =80%	98%
8	就学前（幼稚園）教育の充実	学校経営手法の診断の園の信頼度に関する項目：自己評価	「児童生徒・保護者の満足度が上がっている」等	「3以上の園」 =80%	100%
9	生徒指導の充実	学校教育活動の評価の生徒指導に関する項目：自己評価	「全教職員で取り組む機能的な体制により指導することができた」等	「3以上の学校」 =80%	小100% 中95%
10	特別支援教育の推進	学校教育活動の評価の特別支援教育に関する項目：自己評価	「校内委員会が児童生徒の支援について適切に協議するなど、全教職員の共通理解のもとに運営することができた」等	「3以上の学校」 =80%	95%
11	教職員研修の充実	研修講座の内容に関する調査票：【受講教職員回答】	「研修講座の内容を理解したか」「研修講座の内容を活用するか」	「評価3.6以上の講座の割合」 =80%	88%
12	保護者・地域との協働の推進	学校経営手法の診断の地域との連携に関する項目：自己評価	「保護者及び地域の人々との連携が進んでいる」	「3以上の学校」 =80%	97%
13	学校の情報公開の推進	学校経営手法の診断の開かれた学校づくりの推進に関する項目：自己評価	「学校が地域社会から信頼される取組を推進している」	「3以上の学校」 =80%	98%
14	学習環境の改善	学校関係者の満足度【児童生徒、教職員回答】	「学校・体育館などの施設についてどう思いますか」	「おおむね満足できる」以上=80%	60%
15	学校経営の充実	学校経営手法の診断の教職員・保護者等の満足度に関する項目：自己評価	「教職員・児童生徒・保護者の満足度が上がっている」等	「3以上の学校」 =80%	94%

☆ 保護者・児童生徒アンケートについては、各学校・園で問い方が異なるため、類似の質問項目である。

□平成22年度事業計画の達成状況 153個別目標のうち、120目標達成（達成率：78%）